

まごころを込めて
作ります

まにわ
社協だより 12²⁰¹⁹月号

～地域福祉活動団体助成～

地域の支え合い 応援します!

「おちあい元気フェスタ」
チコちゃんと「とってもおいしいカレー店」を出店



【写真提供 菱川 正野氏】

真庭市社会福祉協議会は、地域の皆さんの支えあい活動、ボランティア活動などを応援するため、『地域福祉活動団体助成』を行っています。

本年度、助成を受けている「落合ヘルスボランティア連絡協議会」にお話を伺いました。

落合ヘルスボランティア連絡協議会

会長 國本 幸恵さん

ー活動について教えてください。

ボランティア活動を通じて自らを磨きつつ、善意・知識・労力を出し合って、助け合いの輪を広げ豊かなまちづくりに役立つことを目的に活動しています。

今年度の会員は90名で、高齢者施設での掃除やご利用者とのお話、落合地域の在宅高齢者支援として季節配食を年4回行っています。そのほかに、赤十字奉仕団としてのボランティア、サロン活動等の推進もしています。

「できる時にできることをしましょう」と無理のない活動を心がけています。皆さん色々な経験を積んできた方ばかりなので、それぞれが得意なことを活かして、充実した活動につながっています。

ー助成金はどのように活用されていますか？

年4回の季節配食などに、ありがたく活用させてもらっています。お弁当を持って行った時に「ありがとう」と皆さん感謝してくださるので、活動のやりがいを感じています。

また、会員の熱心な声かけもあって、昨年から10食増えて、今年は140食をお届けしています。



温かみのある手作りお弁当

助成金は、善意寄付が
財源になっているよ!



詳しくは次のページへ

令和2年度 地域福祉活動団体助成募集!!

募集期間 令和元年12月2日(月)～令和2年1月10日(金)

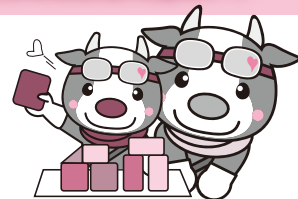
助成金額 1団体1申請、25万円を上限

助成対象団体

次の要件をすべて満たす団体及びNPO法人
 ○真庭市内で福祉活動を行っていること、または福祉活動を行うことを目的とした団体の設立を計画していること。
 ○規約を有し、予算、決算、事業計画及び事業報告が明確なこと。
 ○政治活動、宗教活動及び営利等を目的としないこと。
 ○原則、市からの補助金や委託事業を受けていないこと。

対象となる事業・経費

次にあげる事業を行うための必要経費
 ○高齢者や障がい者の自立、社会参加を支援する事業
 ○子育て中の親などを支援する事業
 ○要援護者を援助する事業



詳しくは、真庭市社協各支所・本所へお気軽にご相談ください。

令和元年は次の団体に助成しています 12団体 計 ¥1,160,200-

団体名	助成(円)	助成内容
北房 北房更生保護女性会	82,000	独居高齢者・高齢者世帯へ訪問配食、児童クラブとの交流など。
落合 落合ヘルスボランティア連絡協議会	104,000	季節料理配食（年4回、高齢者・独居・障がい者の方に手作りの料理を届ける活動）、役員会など。
久世 手作りおもちゃボランティア「チャチャ」	29,000	ぬいぐるみなど布を使った手作りおもちゃを作成し、市内の保育園やこども園に寄贈。
勝山 富原福祉のむらづくりボランティアグループ	250,000	安否確認、見守りを兼ね、富原地域の65歳以上独居高齢者、75歳以上世帯へ月1回配食を実施。また、85歳以上に年4回配食を実施。
月田ボランティアグループ	139,000	月田地域の65歳以上の独居高齢者、高齢者世帯、身体障がい者に配食を実施。小学生と一緒に配食も行う。
湯原 湯原ボランティアの会	10,000	湯原地域の75歳以上の独居高齢者に餅を配布する友愛訪問、年賀状の送付を実施。
八束 子育て応援隊	143,000	月2回の子育てサロン、夏祭り・クリスマス会、機関誌の発行を実施。親子の遊び場、地域住民とのふれあいの場を提供。
蒜山 真庭市蒜山地区運動会実行委員会	28,000	年に1度、障がい者・高齢者・子どもたちが一緒になって楽しい時間を過ごせるよう運動会を実施。
全域 真庭市ボランティア連絡協議会	190,000	研修会や総会、広報活動を実施し、市内のボランティア相互の交流を深め、活動の発展と社会福祉の増進を図る。
高次脳機能障害家族会「おしゃべり会」	80,000	「高次脳機能障害」について、地域の理解が広まるよう広報啓発活動、研修会を実施。当事者や家族が安心して生活できるよう活動。
どーなつの会	83,200	心身障がい児の兄弟と親で構成。子育ての不安や悩みの解消を目的に、交流会などの体験活動を月に約1回実施。
まにわ障害者フライングディスククラブ	22,000	競技を通じて、障がい者相互の親睦や社会参加に寄与する。定期練習を月1回実施し、岡山県や全国の大会に参加。

第15回 真庭市社会福祉大会

日時: 令和元年12月7日(土) 12:00～15:40

会場: 勝山文化センター(真庭市勝山319)

第1部 式典 13:00～

お待ちしています★

第2部 記念上映 14:00～

映画「こどもしょくどう」(字幕版)

同時開催

協賛団体による販売・体験コーナー

どきどき!ゲームコーナー、赤い羽根×初音ミクパネル展ほか

※赤い羽根きょうちゃんうどんは11:30より販売!



福祉活動に活かします

善意銀行だより

【敬称略・受付順】

※真庭市社協への個人からの寄付は税額控除対象となります。

寄付金 十月三十一日

合計 七十三万九千円

【本所】

森脇 弘行（久世） 香典返し
鳥山 修（西） 香典返し
愛♡LOVE♡マーケット実行委員会（篤志寄付）

【北房支所】

森岡 訓弘（上水田） 見舞返し
山口 泉（中津井） 香典返し
中島 啓介（上津井） 香典返し
田中 博貴（上津井） 香典返し
黒田 正和（大府） 香典返し
池奥 一雄（宮地） 忌明け
坂本 剛一（上水田） 香典返し
道仙 益幸（岡山市） 香典返し
高野 明之（阿部） 香典返し
落合 明之（下些部） 香典返し

【落合支所】

西山 文江（木山） 見舞返し
佐田 雅則（中庭） 香典返し
松原 正徳（大庭） 香典返し
青木 貞子（落合） 香典返し
谷口 誠（落合） 香典返し
切明 友子（落合） 忌明け
切明 友子（落合） 忌明け
尾崎 廣美（上水田） 香典返し

亡金平 名（下） 方 落し物届出御礼

【勝山支所】

古南 艶子（勝山） 香典返し
川口 貞女（勝山） 香典返し
川口 貞女（勝山） 香典返し
影山 志子（神代） 香典返し
池田 雅一（宮崎） 忌明け
池田 雅一（宮崎） 忌明け
近藤 雅一（宮崎） 忌明け
秋田 繁彦（勝山） 見舞返し

【美甘支所】

植原 泰子（黒田） 香典返し
湯原 卓也（田羽根） 香典返し
新見 卓也（田羽根） 香典返し
鈴木 三男（釘貫小川） 香典返し
杉村 和明（都喜足） 香典返し
田口 昌明（藤森） 香典返し
田口 昌明（藤森） 忌明け

【中和支所】

中島 勝美（森山下） 香典返し
八束 忠明（森山下） 香典返し
長鉾 忠明（森山下） 香典返し
長鉾 忠明（森山下） 忌明け
小谷 友行（森山下） 見舞返し
入澤 基（森山下） 忌明け
丸山 高（森山下） 香典返し
丸山 高（森山下） 忌明け

【川上支所】

池田 高（森山下） 香典返し
為計 茂子（森山下） 忌明け
丸山 貞治（森山下） 香典返し

善意銀行へのご寄付をありがとうございました。

災害義援金寄付者

※【敬称略・受付順】（10月31日）
※（一）内は共同募金会名

◆令和元年台風第19号

（中央）
元氣フェスタ ひまわりカフェ
（栃木県）
高本 規至
本森 正
（茨城県）
本森 正



◆平成30年7月豪雨岡山県

真庭高等学校落合校地



↑生徒が募った義援金が寄せられました。

エスパスホール倶楽部法人
会員有志による実行委員

「北野理沙癒されチャリティー
コンサート」を通過して災害
を風化させない（9月8日
開催）の収益金の一部が義援
金として寄せられました。



↑「復興支援に役立てて欲しい」と手渡す広瀬実行委員長（左）

令和元年度

特別会員一覧

【敬称略 50音順】

【落合支所】

あぐりガーデン
（株）オハナ建築事務所
高田医院

【中和支所】

合同会社
インタラクシヨンガレッジ

10月31日現在でご協力いた
だきました法人・企業名を
掲載しております。市内の
地域福祉活動に活用させて
いただきます。ありがとうございます。

車イスの寄贈が

ありました

愛♡LOVE♡マーケット
様より、車イス2台を寄
贈いただきました。この車
イスは、フリーマーケットの
収益金を地域の福祉に役立
てて欲しいと寄贈いただきま
した。市民への無料貸出や
福祉体験教室等で有効に活
用させていただきます。



↑自走式、背もたれ部分が折りたためる車イスです。

お気軽にご相談ください

心配ごと相談所

12月の予定

※相談は無料です。予約は必要ありません。

暮らしや家族に関する不安ごと、福祉についての相談
など日常のさまざまな心配ごとについて相談を受け付け、
解決に向けて支援します。

※秘密は固く守られます。 電話0867(42)1005

場 所	日 時	
北房（真庭市役所北房振興局）	19日(木)	9時～12時
落合（落合老人福祉センター）	12日(木)	
久世（真庭市役所本庁舎）	25日(水)	
勝山（勝山保健福祉センター）	6日(金)	13時～16時
美甘（真庭市役所美甘振興局）	10日(火)	
湯原（真庭市役所湯原振興局）	19日(木)	
中和（中和デイサービスセンター）	6日(金)	9時～12時

中和支所通信

中和地区社協の取組み

紅葉祭で

地区社協活動PRと募金活動

11月3日（日）、「中和紅葉祭」が中和体育館周辺をメイン会場に開催され、各自治会単位の特産品販売などが行われ、約800人の来場者で賑わいました。

中和地区社協は、活動紹介パネルの展示と赤い羽根共同募金のブースを設営し、地区社協役員が「社協のきょうちゃん」と一緒に募金活動を行いました。



親子で募金に協力いただきました。



今後の活動予定

一人暮らしの集い

12月4日（水）、津黒高原荘で65歳以上のひとり暮らしの方を対象に集いを開催します。

ボランティアグループひだまりによる音楽祭の後、会食交流や温泉入浴、おしゃべりなど、楽しい時間を過ごせる内容を計画しています。

ふれあい訪問

75歳以上のひとり暮らし、80歳以上高齢者のみの世帯を対象に行う訪問活動です。

地区社協の役員会において、訪問活動日時、対象者、訪問時にお届けするプレゼントの内容等を決めています。

今年度は、令和2年2月18日（火）に、栄養委員・中和ボランティアささゆり会の手作り弁当を持って訪問する予定です。

今後より一層、地域の皆さんの意見を参考にしながら、あらゆる世代に地区社協活動への理解が深まるよう活動を展開していきます。

活動報告

地域助けあい事業

真庭市社協は、地区社協と協力し、平成27年10月から「地域助けあい事業」に取り組み、5年目を迎えます。定期的な見守り訪問が必要な世帯を確認し、見守り活動や助けあい活動に繋げるよう、34の地区社協ごとに、年2回の助けあい会議を開催しています。

この会議には、地区社協役員や民生委員、福祉委員、協力会員、社協職員等が参加し、助けあいマップの作成を通じ、地域の状況を把握しています。（表1）

また、有料サービスの利用登録は、市内で10世帯で、その内、3世帯が、ゴミ出しや買い物などの近所の協力会員によるサービスを利用しています。

社協は、今後も地域の方と共に見守りネットワークの強化・充実の取り組みを継続していきます。

表1【市内の見守り対象世帯】

地区社協による定期的な見守りが必要な世帯	910
地域助けあい事業のサービスを勧めたい世帯	72
専門職の訪問が必要な世帯	52

2019.9月末現在【単位:世帯】



↑ 住宅地図で地域状況を確認する参加者「宮芝・町西福祉の会」（久世）10月30日助けあい会議

助けあいが必要とされる背景

少子高齢化が加速する今日、生活問題を抱えやすくなる年齢となる後期高齢者（75歳以上）の急速な増加や認知症高齢者の増加、また、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯の増加、高齢者の親がひきこもりの子を支えている世帯があるなど、地域の人口構造や家族のあり様が変化しています。

団塊の世代が75歳を迎える2025年には、市内の高齢化率は41%を超えると推計されており、生活支援や介護需要がさらに増加することが見込まれます。本人や家族、公的なサービスのみに支えることが困難な状況と地域における助けあい活動の必要性がますます高まることが予測されます。

広報担当のつづき

今年も最後の月になりました。振り返れば色んなことのあった年でしたね。みなさんはいかがお過ごしだったでしょうか？来年はどんな年になるのか…まずは初夢で占ってみようと思います。



真庭市社協HP